

10月15日(土)
~31日(月)

秋の全道火災予防運動

「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

問 松前消防署 管理課指導係
☎42-2119



令和3年中の
火災発生件数

この運動は、これから暖房機器などの使用が増え、火災が発生しやすい時季を迎えるため、町民の皆さまに火災予防意識の一層の普及を図ることで火災の発生を防止し、高齢者などを中心とする焼死事故や財産の損失を防ぐことを目的として実施されるものです。

なお、今年度の全国統一防火標語は「お出かけは マスク戸締り 火の用心」となっています。

令和3年1月~12月までに全国で発生した火災の件数は次のとおりです。

▽3万5077件

(1日あたり96件おおよそ15分ごとに1件発生)

- ・総死者数 1400人
- ・住宅火災での死者数 913人

(内、65歳以上の高齢者は682人で7割以上を占める) ※放火、自殺などを除く



啓発用ポスターのデザイン



北海道内の
火災発生件数

道内においては全国第6位となる1727件の火災が発生し、72名の尊い命が失われました。これは全国第4位の多さです。家族や町内会で声を掛け合い、火災予防の意識をより一層高めることが大切です。



主な出火原因

- 第1位 たばこ
- 第2位 たき火
- 第3位 こんろ

第1位のたばこについては、喫煙者の減少や加熱式たばこの普及により、直火を使用する紙巻きたばこの販売数は大幅に減少していますが、平成29年から5年連続で出火原因の第1位となっています。



火気の使用方法を
見直しましょう

火災は日常生活のちょっとした不注意により発生します。自分や家族、近隣住民の命や財産を奪われぬよう、次のことに気をつけましょう。

- ・たばこのポイ捨てや寝たばこはしない
- ・不用意に田畑に火を入れない
- ・料理中の鍋から目を離さない

日頃使用する火気の取り扱い方法を今一度見直し、小さな不注意が大きな火災の原因になることを自覚しましょう！



《広告》

小笠原内科消化器科クリニック

医師 小笠原 実(院長)

〒049-1454 松前郡福島町字館崎350番地27 TEL:0139-48-5231 FAX:0139-48-5232

○内科・消化器科・循環器科・呼吸器科・皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土
08:30~12:30	○	○	○	○	○	○
14:00~17:00	○	○	訪問診療	○	○	

*第2、第4土曜日は休診
*受付時間は 8:00~12:00
13:30~16:30

※今月の日曜当番医は10月16日(診療時間 9:00~15:00)